

高 槻 市

「子育て支援の取組」

高槻市子育て“あんしん”ネット「WAIWAIカフェ」発信中

はじめに

高槻市では、「子どもたちの笑顔があふれる まちづくり」を目指して、様々な子育て支援事業を展開しています。

事業の一つとして、すべての子育て家庭が、身近で多様な支援を受けられるよう、市で行われている子育て情報を一元化した、子育て情報サイト「子育て“あんしん”ネット『WAIWAI カフェ』」を市のホームページに開設しています（平成16年8月立ち上げ）。アクセス数は、毎週1,600件前後あり、市民の認知度は高まっています。

平成17年12月には、トップページや子育て掲示板のリニューアルを行い、より使い易いサイト作りを展開しています。



背景と経過

これまで、子育て支援情報が個別に管理されていたため、市民にとって分りにくく、子育て支援が総合的に行えないという課題がありました。そこで、もっと身近で、親しみのもてるサービスの提供の仕方について検討しました。

その結果

- ・電子媒体を利用して、子育て支援情報の一元化を図る
 - ・情報提供、ケースマネジメント、サービス利用援助等の支援を行い、利用者の利便性の向上及びサービス利用の円滑化を図る
 - ・市民同士が身近な情報や意見の交換を行い、現在子育て中の市民を支援する為に、交流の場「子育て掲示板」を設ける
- 等を目的に『WAIWAI カフェ』を開設しました。



内 容

サイトの中は、各種の子育て支援サービス情報を集約、蓄積し、各コンテンツに分けて掲載しています。主なコンテンツを紹介します。

- 「子育て掲示板」市民相互の意見、情報交換の場。携帯電話からも利用可能
- 「子育てイベントカレンダー」親子で参加できる催し一覧

- 「こそだてれば」子育てテレビ局。週2回更新で、市内の子育ての催しや、子育てのヒント等を職員が登場し、映像で紹介
- 「コーディネーターの窓」子育て応援隊情報を週2回更新で掲載。子育て相談受け窓口
- 「子育てチョットヒント」子育てQ&A
- 「子どもと遊ぼう」手作りおもちゃの作り方紹介
- 「プレイランド」平成17年10月新規コンテンツ。親子で楽しめる「じゃんけんゲーム」や「クイズ」など
- 「おやこで手遊び」平成17年12月新規コンテンツ。手遊びを映像や写真で紹介

運用に関しては、専任のコーディネーターを配置し、コンテンツの管理及び更新を行っています。「コーディネーターの窓」では、市民から直接のメールを受付け、行政（子育て応援隊）と市民との交流を図ったり、子育て相談を行ったりしています。

なお、平成17年度より、専門家（臨床心理士）を配置して、より充実した相談業務を行っています。また、情報収集の要として、市内の子育て関係機関・団体と連携を図り、情報の交換を行うなど、子育てネットワークの構築と展開を図っています。

工夫点

ホームページは、市民に興味を持って何度も見てもらい、利用してもらわなければ効果が上がりません。「楽しめる」「もう一度見たい」をコンセプトに工夫を重ねています。

たとえば、これまでは、行政からの一方向の情報提供のみのサイトがほとんどでしたが、「子育て掲示板」「コーディネーターの窓」など、市民との双方向のシステムとしています。「こそだてれば」では、行政職員が直接、映像を通して市民に子育て情報を提供していますし、指人形を活用して子どもにとっても親しみやすく、親子で楽しんでもらえるような内容を考えています。日々の子育て関連の催しを掲載している「子育てイベントカレンダー」は、日にちをクリックすると、利用したい催しについて即時に知ることができるようにしています。

具体的効果

子育て支援サイト「WAIWAI カフェ」の立ち上げにより、どのような効果が上がっていくのか、当初は予想もつきませんでした。開設して一年を経て、様々な効果が見えてきています。

たとえば、市民が、子育て支援サービスを利用したい時に情報がすぐに手に入るなど、利便性の向上及び円滑化が図れていますし、子育て中の家庭に、きめ細かい円滑な相談業務が可能となっています。各子育て提供機関では、互いに協力し合うことにより、事業効果の向上にもつながってきています。「子育て掲示板」では、利用件数が、毎週 約50件あり、市民同士が身近な情報や意見の交換を行うなど、相互援助が始まっています。

さいごに

トップページのデザインから具体的な内容の決定など、サイトを立ち上げるまで大変でしたが、開設後の運営は、想像以上の努力を必要としました。ホームページは、日々の更新が、成功するか否かのキーポイントを担っていますし、情報収集などは、全庁的な協力体制が必要です。また、「子育て掲示板」には、様々な意見や情報が入ってきますので、毎日、全ての投稿メールに目を通し、掲載するかどうかは、公序良俗・社会規範等に照らして、検討・管理も必要です。

しかし、子育て中の母親たちの切実な声（SOS）、みんなで支えあっていこうとする励ましの声、子育て経験者からの温かな見守りの声など、市民の皆さんからの生の意見が届き、子育てサイトの重要性を感じています。

今後も、「子育てが楽しい」と思えるような環境作りをめざし、「WAIWAI カフェ」の充実を図っていきます。

